

植え付け講習会資料（H30）

平成 30 年 4 月

キーワード

時期 4 月末頃まで(発芽前まで)／乾燥防止(水植え・かん水・保水)／3～4 芽に切詰め

【気象経過・生育予想】

- ・ 早期の雪解け・降水量少ないため、土壌が非常に乾燥している。
- ・ 発芽予想：巨峰 4/22 頃(平年:4/27、昨年:4/28)
シャインマスカットは 4 月 28～30 日頃か？
- ・ 発芽時期や植え付け時期のため、たっぷりとかん水を実施しましょう。

1. 植え付け前の確認事項

- ・ 植え付ける品種（有核、種なしなど） ・ 樹形（中梢、長梢、短梢）
- ・ 園地を図面におとす（植え付ける位置、園の形、他の樹との間隔など）
- ・ SS や草刈り機の通路を確認 ・ 短梢は幹線に沿わせた主枝形成を行う

2. 必要資材

- ① 堆肥・・・ 有機質の補給（化成肥料の使用は控える）
土壌改良（生育促進、新根発生促進、微生物増殖）
★おすすめ資材 ・ エアポイント ・ 笠原堆肥
- ② 木炭・・・ 通気性、透水性・保水性向上、土を柔らかくする
★おすすめ資材 ・ 炭（去年の枝の物等）・ もみがらくん炭
- ③ リン酸・・・ 発根促進 ★おすすめ資材 ・ コーエーユーキリン
- ④ その他・・・ スコップ、支柱、たっぷりの水（バケツ 2 杯位） ← 重要

3. 植え付け方法

① 苗木は一晩水を吸わせる。（乾燥による枯死防止）

② 植え付ける直径 80～100cm 深さ 30～40cm 程度の穴を掘る。（根が伸びる範囲）

③ 掘り上げた土と堆肥 10kg 程度、木炭 5kg 程度をよく混ぜ、半分程度穴に戻す。

穴の中心が盛り上がるようにする。（深植えによる自根発生防止）

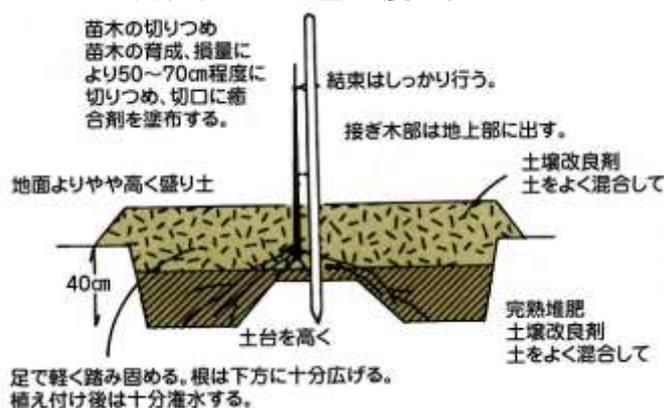
④ 苗木の根の先端を切り揃え、ユーキリン(1～2 つかみ分)を根に付着させる。

⑤ 穴の中心に苗木を置き、根を四方に放射状に広げて、残りの土を戻す。

⑥ たっぷりとかん水を行い、良く水と土を混ぜる（水植え）

⑦ 支柱を設置して、苗木は 3～4 芽程度に切り詰める。（しっかりとした芽を選ぶ）

⑧ 乾燥しないようマルチや藁などで地面を覆う。



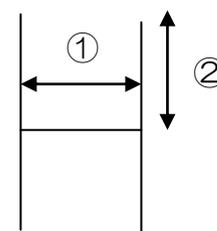
4. 注意事項

① 植え付け場所は品種等を確認し、適正な場所を選ぶ。

品種の樹形と伸ばす距離（台木）

品種	樹形	①主枝間	②延長枝
シャインマスカット (風当たりの弱い園 は棚上配枝可能)	短梢 (H型)	2.5m 位	7~10m
	短梢 (WH型)		5m
	短梢 (一文字)		10~15m
ナガノパープル	短梢 (H型)	2.5m 位	7~10m
	短梢 (WH型)		5m
	短梢 (一文字)		10~15m
巨峰	自然系	5m×10m	
	短梢 (H型等)	2.5m 位	6~8m

延長枝は合計 30~40m
くらいの長さで整理!



※土壌や自根苗などにより延長枝の長さは変わります

※ヒコの部分は樹型に囚われないようにする

② その他の苗木管理

- ・ **こまめなかん水の実施 (水不足による枯死防止) 1年目は特に重要!!**
- ・ 芽かき、誘引の実施 (伸ばす枝はしっかり誘引! いらぬ枝は落とす!)
- ・ 棚面の明るさ確保 (陽が当たらないと生育不良になります)
- ・ 苗木の周りの除草 (黒とう病対策)
- ・ 水分保持のためのマルチ利用

5. その他

① 藁外し・粗皮削り

第一回目の防除を目安に藁外しを行い、粗皮削りを行う。特に主幹害虫 (コナカイガラムシ類、クビアカスカシバ等) の多い園地では必ず実施する。

② 今後の防除について

第一回通常防除 (発芽直前) 4月の中下旬頃 (南部: ~4/15、北部: ~4/22)

露地ぶどうは・・・ベンレート水和剤 200倍 (休眠期・1回) 10a 300ℓ

シャインは・・・デランフロアブル 200倍 (休眠期・1回) 10a 300ℓ

【※4月7日、11~13日に晩腐黒とう対策防除講習会を開催します】

樹幹害虫防除 アルバリン顆粒水溶剤 (スタークル顆粒水溶剤) 樹幹塗布

方法: 粗皮をキレイに削り落とし、水: 薬剤=1:1に調剤した液を樹幹に塗布する。

時期: コナカイガラムシ類: 4月上旬頃塗布、クビアカスカシバ: 5月上旬頃塗布

注意: 塗布の方法は1回限りのため、対象害虫に合わせて適期に実施する。

【※晩腐黒とう対策防除講習会にて併せてご紹介します】